

●工事状況

南館について、5月号の定点写真ではまだ建物の形がほとんどそのまま残っていましたが、5月下旬からは、東側から徐々に中抜き・壁倒しと解体を進めていきました。そして6月中旬ついに上屋の解体が終了し、工事エリア内が写真のようにすっきりとした印象に変わりました。

6月は「安全週間準備月間」でもあり、梅雨の季節で体調にも気を付けて、安全第一で作業を進めていきます。

●ヒトワザ！

6月は南館外装塗材の石綿除去を終えた南館の躯体解体を行います。解体する際は、中抜きといい外周部を残して内部を全フロア解体していきます。その後、外部足場を倒壊しないように、外部を1フロア壁倒し→足場解体→1フロア壁倒し→…と順番に行っていく、特に南側道路側で解体材を倒壊させない工法を選定して解体を進めていきます。

写真の重機右側が、建屋解体を行う重機で、左側が解体したガラを鉄筋とコンクリートガラに分別し、搬出できる大きさまで砕く機械となります。それぞれ用途によってアタッチメントを分けていきます。安全と環境に配慮したヒトワザでした。

定点写真《南館》



解体作業手順・重機の役割について…



解体ガラを小割りする重機



解体ガラを小割りする重機

建屋解体重機

南館解体状況
—上空連絡通路から—

南館解体状況
—3号館から—

●工程

| 工程 | 令和6年 | 工事進捗率 | 5.2% |
|---------|---------------------------|--------------------------|------|
| | | 6月 | 7月 |
| 南館解体工事 | 躯体解体（重機による解体） | 躯体解体完了、仮設ヤード整備 | |
| 3号館解体工事 | B1階・1階・2階・3階・4階・5階 内装解体 | 2階・3階・4階・5階・6階・7階 内装解体 | |
| 設備工事 | B1階・1階・2階・3階・4階 天井内設備配管撤去 | 2階・3階・4階・5階・6階 天井内設備配管撤去 | |

●GLOBAL CAFE《梅雨》

あちらこちらに紫陽花が咲いていて梅雨の到来を実感しました。梅雨の期間は緑豊かな環境が見えて、趣を感じます。

6月は日本では梅雨、ミャンマーでは6月から9月までの4ヶ月間は雨季です。ミャンマーの雨季期間はマンゴーやドリアンなどの果物がとてもおいしい時期でもあります。

ミャンマーの雨季を特徴付けるのがワーゾーという仏教の慣習です。日本の仏教では雨安居と呼ぶ時期に相当します。6月のミャンマーの慣習で雨季の時期は引越し・結婚式などは行われません。梅雨明けには季節も良くなり、結婚式やイベントがどんどん行われます。



ミャンマーの仏教慣習

ワーゾー期間のミャンマーもぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。 **ニンより**